



平成25年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 イー・ギランティ株式会社

コード番号 8771 URL <http://www.eguarantee.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江藤 公則

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 唐津 秀夫

TEL 03-5447-3577

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	894	4.4	276	22.2	279	22.3	162	39.1
24年3月期第1四半期	856	5.6	226	16.0	228	15.5	116	6.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 173百万円 (23.2%) 24年3月期第1四半期 140百万円 (26.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	32.12	32.11
24年3月期第1四半期	28.85	28.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	6,312	4,140	58.7	733.74
24年3月期	6,631	4,283	55.3	726.62

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,703百万円 24年3月期 3,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期		0.00		25.00	25.00
25年3月期					
25年3月期(予想)		0.00		25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,770	4.4	500	15.5	500	14.1	260	13.3	51.51
通期	3,640	6.5	980	16.3	1,000	17.0	530	13.1	104.99

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	5,047,900 株	24年3月期	5,047,900 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

25年3月期1Q	80 株	24年3月期	80 株
----------	------	--------	------

期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	5,047,820 株	24年3月期1Q	4,040,400 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災直後の前年同期と比べ個人消費を中心に回復の動きが見られたものの、欧州の金融不安や円高基調の継続が輸出の足枷となるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境を見ますと、平成24年前半半年間の企業倒産件数は5,760件で、前年同期比1.5%の減少となりましたが、5月には単月で1,000件を超える1,013件（前年同月比5.1%増）の倒産が発生しています。また、同半年間の負債総額は前年同期比23%増の1兆9,982億円となる等（帝国データバンク調べ）、中小企業金融円滑化法の期限を来年3月に控え、倒産動向に変化の兆しが見られます。

このような環境下、信用リスク保証サービスは引き続き堅調に推移いたしました。大企業からの低リスク引受けを継続する一方、リスクに見合った価格設定を可能にするため流動化手法の多様化に取り組みました。

また、販売チャネルとの人的交流を含めた緊密な連携に基づく営業活動を軸に、全国各地で新規顧客開拓や販路拡大に向けた施策を着実に実行し、新たなチャネルとして株式会社群馬銀行と提携いたしました。

これらに加え、金融機関との連携による保証関連サービスへ向けた取り組みとして、電子記録債権の割引・買取事業を行う電子債権アクセプタンス株式会社をNECキャピタルソリューション株式会社と合併で4月に設立いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高894,472千円（前年同期比4.4%増加）、営業利益276,493千円（前年同期比22.2%増加）、経常利益279,942千円（前年同期比22.3%増加）、四半期純利益162,154千円（前年同期比39.1%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、6,312,492千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて10.9%減少し、5,236,256千円となりました。これは、現金及び預金が623,750千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて42.0%増加し、1,076,236千円となりました。これは、投資有価証券が332,619千円増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.5%減少し、2,172,491千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.9%減少し、2,103,144千円となりました。これは、前受金が137,836千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.1%増加し、69,347千円となりました。これは、役員退職慰労引当金が3,513千円増加したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、4,140,001千円となりました。これは、少数株主持分が179,104千円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、欧州の金融不安に加え、米国や新興国の経済減速といった海外要因に大きく作用される一方、国内にも夏場の電力不足や政治動向等懸念すべき材料が多く、中小企業金融円滑化法終了を見据えた金融機関の姿勢変化も窺われ、景気の不透明感がますます高まると予想されます。

こうした環境を見据えた上で、当社グループは、低リスク分野でのリスク引受け拡大を継続し、大企業顧客の更なる拡大に注力いたします。また、手形・債権買取サービスなど保証を活用した周辺ビジネスにより、金融機関と連携した取り組みを進め、売上拡大を目指します。

また、外部環境の変化に左右されずに低リスクゾーンから高リスクゾーンまで幅広いリスクを安定して引受けることを可能とするリスク引受力の拡大を図ります。そのため、リスク流動化手法の多様化を図ると共に、ファンドへの流動化を更に強化してまいります。

平成25年3月期の連結業績予想は、平成24年5月14日に発表いたしました売上高3,640百万円、営業利益980百万円、経常利益1,000百万円、当期純利益530百万円から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,617,493	3,993,742
売掛金	33,557	35,161
有価証券	498,324	498,755
前払費用	620,686	606,561
繰延税金資産	70,444	70,444
未収入金	11,476	5,887
その他	22,215	25,703
流動資産合計	5,874,198	5,236,256
固定資産		
有形固定資産	40,655	38,345
無形固定資産	123,391	113,043
投資その他の資産		
投資有価証券	517,835	850,454
その他	75,871	74,392
投資その他の資産合計	593,707	924,847
固定資産合計	757,753	1,076,236
資産合計	6,631,951	6,312,492
負債の部		
流動負債		
買掛金	47,009	15,460
未払法人税等	151,563	109,720
保証履行引当金	85,044	80,571
賞与引当金	74,039	58,125
前受金	1,833,733	1,695,896
その他	91,449	143,370
流動負債合計	2,282,838	2,103,144
固定負債		
役員退職慰労引当金	63,392	66,905
その他	2,573	2,441
固定負債合計	65,966	69,347
負債合計	2,348,804	2,172,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,418,401	1,418,401
資本剰余金	828,401	828,401
利益剰余金	1,421,091	1,457,051
自己株式	△57	△57
株主資本合計	3,667,837	3,703,797
新株予約権	42,374	42,374
少数株主持分	572,934	393,829
純資産合計	4,283,146	4,140,001
負債純資産合計	6,631,951	6,312,492

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	856,774	894,472
売上原価	329,898	302,783
売上総利益	526,875	591,688
販売費及び一般管理費	300,540	315,194
営業利益	226,334	276,493
営業外収益		
受取利息	2,617	3,935
営業外収益合計	2,617	3,935
営業外費用		
支払利息	44	43
為替差損	—	49
持分法による投資損失	—	392
営業外費用合計	44	486
経常利益	228,908	279,942
税金等調整前四半期純利益	228,908	279,942
法人税等	88,467	106,892
少数株主損益調整前四半期純利益	140,440	173,049
少数株主利益	23,867	10,895
四半期純利益	116,573	162,154

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	140,440	173,049
四半期包括利益	140,440	173,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,573	162,154
少数株主に係る四半期包括利益	23,867	10,895

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。